

No.2501

明神平～明神岳

日 時 : 3月13日(日) 曇り

参 加 : 嶋原、犬塚(体験参加)、佐々木(L. 記)

集合場所を天王寺アポロ前に変更し、嶋原車で出発(7:50)。前回(2月)の天候不良で中止になった山行のリベンジ計画に、先週の箕面に引き続き体験参加される犬塚さんと共に登ってきました。

前回計画は雪の季節でしたが(スノーシュー付けたかった)、さすがに3月は時期外れ、曇り空に雨だけには降られない事を祈って、阪神・西名阪へと乗り継ぐ。

大又から林道を詰めて駐車場着(9:45)。我々含め10台ほどの車、まだまだ余裕がある。大又川、ぼちぼち溪流釣りの季節か?車が目に付く。

駐車場発(9:55)、所どころ崩れた林道を辿り沢沿いの山道へ。思った以上に日差しのある天候に汗をかきながら、右へ左へ沢をまたいで登り上がると、一部氷柱状の明神滝が見えてくる(10:50)、ホット一服。

積雪期は尻滑りができるつづら折りの道を、登り詰める。ヒメシャラや自然林が、目を和ませてくれる。水場を過ぎると、程なく山荘の屋根が見え、明神平着(11:30)。

旧スキー場跡の広い明神平からの眺めは、北斜面には雪と樹氷が残っている。雪解けの道を登り三塚(11:45)、明神岳(1432m、12:10)着。風を避けて昼食にするが、気温が下っており温かいものが身に染みる。

桧塚や薊岳へのピストンも考えたが、時間に余裕がない為、次回にするとして下山(13:00)。途中、何組かのハイカーと出会い・すれ違いしながら駐車場着(14:45)。

帰りは、地道から南阪奈道を利用して天王寺に無事着(16:40)。嶋原さんには、運転お疲れ様でした。我々2人で反省会させてもらいました、ありがとうございました。



(明 神 平)



(明 神 岳)